

# はばたき

habataki  
第54号

発行日：2018年  
(平成30年)  
3月



主な内容

- ★平成28年度岩手県児童館・放課後児童クラブ協議会会員施設現況調査結果(一部抜粋)
- ★いわて子どもあそび隊報告
- ★研修会報告・予定について

表紙の写真

**いわて子どもあそび隊**  
今年度も、工作したり、体を動かしたり、たくさんの子ども達と遊びました！初めて遊びに行った施設もあり、子ども達はみんな元気いっぱいです！

## 研修会報告

### 児童健全育成関係者のスキルアップのために ～児童厚生二級認定6科目の研修会を開催～

当協議会では、平成27年度から、3年以内で認定12科目が履修できるよう計画的に研修会を実施しており、今年度は4回の研修会により6科目を実施しました。

理論科目では、「安全指導・安全管理」、「児童の発達理論」、「地域福祉活動」の3科目を実施し、各科目について貴重な講義をいただきました。

特に、児童の発達理論と地域福祉活動については、会員・非会員施設を問わず、80名を超える申込みをいたしました。



表現活動



ゲーム・運動遊び

ただきました。

また、実技科目では、「3B体操協会岩手県支部」の高橋直子氏らによる「ゲーム・運動あそび」と、「フレヨンカフェ」主宰として活躍される嶋田佳子氏による「表現活動」を実施しました。

「ゲーム・運動遊び」では、子どもから大人まで、幅広い年代の方が楽しく体を動かせる「3B体操」について学び、受講者の皆さまも実際に体験し、さわやかな汗を流されました。

### 今後の認定科目研修計画

平成30年度における当協議会での児童厚生二級認定科目の研修実施予定は左表のとおりです。

資格取得を目的とした受講は勿論のこと、知識・技術のスキルアップを目的とした受講についてもぜひご検討ください。  
なお、資格取得に係る科目の読み替えや資格の取得方法につきましては、(一財)児童健全育成推進財団までお問い合わせください。

(☎) 03-3486-5141

### H30年度研修実施科目

- |            |
|------------|
| 配慮をする児童の対応 |
| 個別援助活動     |
| 健全育成論      |
| ゲーム・運動あそび  |
| 表現活動       |

## 『いわての仲間とつながろう！』～児童館・児童クラブモバイルサイト～

当会では、平成21年度に全国大会が当県で開催された際に、情報発信の場として活用したサイトを継続して運用しています。

各館での行事や普段の様子など、お気軽に発信してください。当会事務局まで情報を寄せいただければ、こちらで掲載させていただくことも可能です。

いわて子どもあそび隊情報も随時掲載していますので、是非一度ご覧ください！

パソコンからもご覧になれます。  
<http://iwatejido.jugem.jp/>

ブログはこちらから  
スマートフォン、タブレットでQRコードをスキャン





きらりんきつ(H29.9.1)  
色々なおもちゃで楽しく遊びました♪

花輪学童の家(H29.8.1)  
みんなで色とりどりにキラキラ光るお魚を作りました！



## 平成29年度岩手県児童館・放課後児童クラブ協議会表彰（敬称略）

表彰 (3名)	城西児童センター	有村里江
	東石町児童館	館澤登美子
	帶島児童館	須田京子
感謝状 (8名)	山岸児童センター	鈴木千佳子
	月が丘児童センター	佐々木綾子
	北厨川児童センター	菊池幹子
	鶴住居児童館	和田利江子
	栗林児童館	村上佳世
	いわて子どもの森	菅智美
	いわて子どもの森	杉村隆介
	たのはた児童館	菊野奈央子



そこで、30年度はメンバー募集及び派遣希望日の提示を早め、会員施設

福祉経営支援部

☎ 019-601-7024

いわて子どもあそび隊は、平成30年度も活動を継続します。今年度も新規の施設からあそび隊の派遣依頼があり、沿岸被災地におけるニーズは依然として存在するものの、近年では活動に参加するメンバーに偏りが見られています。あそび隊の元々の趣旨は、内陸会員施設が被災地児童館のサポート、遊びの提供を行うことでしたが、昨今はその趣旨から外れつつある状況です。

設の皆様が参加しやすい環境を目指します。日頃の業務もあり、ご多忙のこととは存じますが、30年度の活動参加について、皆さまのご協力をお願ひします。

30年度初頭に、再びメンバー募集を行う予定ですが、メンバー登録のお申し出はいつでも受け付けておりますので、お気軽に、左記事務局までお問い合わせください。

岩手県社会福祉協議会

福祉経営支援部

☎ 019-601-7024

## いわて子どもあそび隊 活動報告

今年も沿岸部の子どもたちとたくさん遊んできました！

○平成29年度の活動

○訪問活動22回

（うちあそびにコハシリ8回）

○おうえん隊（キットづくり1回）

○あそびのキット提供

○その他さっぽろ青少年女性活動協会との意見交換会等

「お力ありがとうございました！」

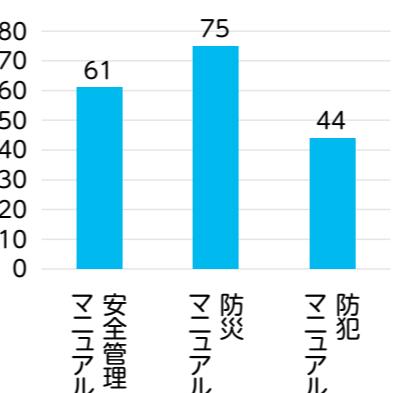
## あそび隊への寄付金

平成29年11月14日、群馬県曹洞宗青年会からのご厚意により、当会いわて子どもあそび隊等に対し、75万円もの寄付をいただきました。

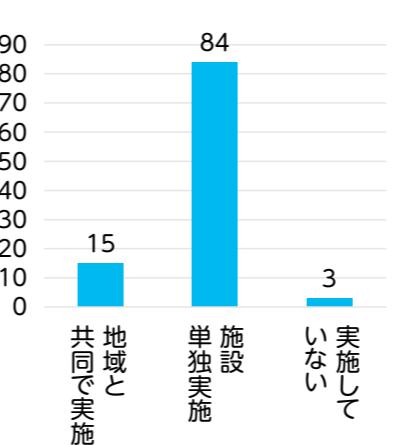
群馬県曹洞宗青年会は、これまでにも被災地の東北3県（岩手・宮城・福島）にて様々な支援活動を行っており、今回の寄付については、チャリティ事業「現代名僧墨蹟展」の収益をあそび隊の活動に役立ててほしいと提供くださいました。

調査の概要		
調査対象	平成28年度までの当会会員施設のうち、大型児童館を除く91施設	
回答施設数	90施設	
調査期間	平成29年2月21日(火)～3月7日(火)	

### (1)策定済みマニュアル



### (2)防災・防犯訓練の実施状況



（3）訓練の詳細	平均実施数	内容
地域と共同で実施	1.5回／年	火災、防災、避難、防犯、刑務所訓練、交通安全教室等
施設単独で実施	8.2回／年	火災、防災（地震、津波、水害）、避難、不審者、交通安全等

### 【リスクマネジメントに関するマニュアル策定】

当会では、会員施設の運営状況等について、情報を共有するための現況を把握するとともに、今後の児童健全育成活動に係る事業の推進に役立てるため、平成28年度末に標記調査を実施しました。

その調査結果について、一部抜粋して報告します。

なお、下記の結果は、平成28年度までの会員施設の回答に基づいています。

### 【防災・防犯訓練の状況】

現状実施している訓練について回答を求めたところ、左のグラフ（2）の結果となりました（複数回答）。

回答結果によると、実施している訓練について最も多いものは「施設単独実施」であり、全体90施設の内84施設（93・3%）が策定されています。

一方、「地域と共同で実施」しています。

また、実施している訓練の詳細については、下表のとおりです。

### 【リスクマネジメントまとめ】

今回の調査により、多くの施設が答を求めたところ、左のグラフ（2）の結果となりました（複数回答）。

回答結果によると、実施している訓練について最も多いものは「施設単独実施」であり、全体90施設の内84施設（93・3%）が策定されました（複数回答）。

一方、最も回答が少ないマニュアルは「防犯マニュアル」であり、全体90施設の内44施設（48・9%）となりました（複数回答）。

回答結果によると、策定済みの施設が最も多いものは「防災マニュアル」であり、全体90施設の内75施設（83・3%）が策定しています。

一方、最も回答が少ないマニュアルは「防犯マニュアル」であり、全体90施設の内44施設（48・9%）と、全体90施設の内44施設（48・9%）と、半数以下の数字となっています。

# 調査報告

## 岩手県児童館・放課後児童クラブ協議会会員施設 現況調査報告（一部抜粋）